

1・2年 創意ある教育活動（桜島火山防災学習）展開例

月	題材	ねらい	主な活動内容
6 / 3	大ふんかがおこると (防災学習出前授業)	桜島の火山活動や災害・防災等について専門的な知識を得ることによって、防災に対する興味・関心を高めるとともに、命の大切さを実感する。	1 講師による災害や防災に関する講話を聞く。 2 友達と意見を交流し、自分の考えを広げ深める。 3 学習したことをもとに、これからの心構えをもつ。
6 / 12	さくらじまを知ろう (砂防センター訪問・体験学習)	桜島火山防災に関連する施設を訪問し、様々な体験活動を行うことによって、火山防災に関する知識を深め、今後の取組に生かす。	1 施設の設備等を見学したり、体験したりする。 2 ガイドによる説明を聞いたり、資料を閲覧したりする。 3 感想や意見を発表し合い、自分の考えを広げ深める。
7	さいがいからいのちを守るために	桜島大噴火の際の避難行動や災害への備え等について考えることによって、命を守る適切な行動の在り方についての知識や態度を身に付ける。	1 桜島大噴火の際の被害や起こる可能性のある災害等について知る。 2 大噴火が起こった際にどのように避難すればよいか考える。 3 災害に対する備えの在り方について考える。 4 友達と意見を交流し、防災に対する自分の考えを広げ深める。
9	かぞくで話し合おう	学校でこれまでに学習したことをもとに家庭での防災の在り方を考え、大噴火が起こった際に家族が安全に行動し、命を守ることができるようにする。	1 事前に話し合い、まとめてきた家庭での避難の仕方について、意見を交流する。 2 それぞれのよさを理解し合い、よりよい避難の在り方を考える。 3 他の家庭の工夫やよさを参考にし、各自の実践に生かす。 4 再度、各家庭で話し合い、よりよい避難の仕方を検討する。
2	ひなん生活について考えよう	もしも災害にあっけし、避難生活を送ることになったときに、どのように行動すればよいか考えることによって、いざという時の心構えをもつことができるようにする。	1 過去に起こった自然災害で被災した人々の避難生活の様子について知る。 2 避難生活に必要なものについて考える。 3 避難生活で大切な心構えや行動等について考える。 4 避難生活を自分事として捉え、今後の実践に生かす。